

5/29 市観光協会通常総会 ちくせい観光大使を任命



ホテルニューつたやで、市内の事業者や各種イベントの実行委員などで構成される市観光協会（滝田宗浩会長）の通常総会が開催されました。総会に併せてちくせい観光大使の任命式が行われ、鈴木怜奈さん、大島日愛花さん、柴山佐知子さんの3人に任命状が渡されました。

5/28 プロサッカー選手として活躍 水戸ホーリーホック飯田選手



下館西中学校出身で今シーズンから水戸ホーリーホック（小島耕社長）で活躍する飯田貴敬選手が市役所を訪れました。選手としてプレーする一方で、下館二高サッカー部の外部指導員として後進の指導にあたっています。さらなる飛躍に目が離せません。

5/22 犯罪の無い地域へ 社会を明るくする運動強化月間



今年で75回目となる社会を明るくする運動の強調月間が、7月1日（火）から始まるのを受け、西地区保護司会筑西分区（小島ゆり分区長）のみなさんが市役所を訪れ、設楽市長に内閣総理大臣のメッセージを伝達しました。

スポーツ Sports News

第44回全日本クラブ 卓球選手権大会 県予選

4月27日 リリーアリーナ MITO（水戸市）



【女子小中学生の部】
優勝 トップピンポン（A）

筑西市からありがとう ～感謝状贈呈～

- | | |
|------------|------------|
| ✧ 鈴木 サカエ 様 | ✧ 島田 司郎 様 |
| ✧ 上野 民治 様 | ✧ 山本 豪 様 |
| ✧ 松原 美穂子 様 | ✧ 大和田 昭雄 様 |
| ✧ 石島 幸夫 様 | |



自治会長として多年にわたり住民の親睦を深め、地域の発展に多大な貢献をされました。

✧ 川崎 一郎 様

五所小学校の学校ボランティアとして、令和7年3月までの20年間、通学路の環境整備に貢献されました。



Think globally, Act locally ～地球規模で考え地元から行動する～

今月号から設楽市長のコラムを連載していきます。



みなさん世界に目を向けてみましょう。関税政策により日本経済にも大きな影響が予想されています。筑西市においては農業者をはじめ、地元企業を盛り上げて地域経済を発展させつつ地域内循環を確立させ、日本における成功事例として世界に発信していきたいと思ひます。

米、麦、そば、梨、こだますいかなどは県内有数の産地であり、ブランディング力を高めて県内外、そして世界に売り出していきたいと考えています。加えて、有機栽培による農作物の生産を拡大し、オーガニック給食を実現するため、まずは、調査研究からスタートしていきます。

また、命を守り育てるために、まず身近なところから、中学校のAEDを屋外へ設置し、子どもたちや、地域のみなさんが使用できるようにします。さらに、子どもたちの夢を地域で支える取組みとして、給付型奨学金制度、無利子の融資制度、そして子ども権利条例の制定に向けて協議を開始したところです。

これからも、市民一人ひとりに寄り添い、日々の暮らしに幸せを実感できる筑西市を紡いでいきます。



五郎助山でピザを焼く
設楽市長

5/25 いざというときに備えて 出水期を前に市消防団水防訓練



災害への対応力強化のため、母子島遊水地で筑西市消防団（菊池弘一団長）が、小貝川の水位上昇を想定した水防訓練を実施しました。消防団や消防署、下館河川事務所、筑西土木事務所など約470人が参加。浸水を防ぐ積み土のう工法や堤防の決壊を防ぐ月の輪工法といった水防工法の習得に努めました。

5/18 春の植物観察会 採れたての山菜を美味しく天ぷらに



NPO 法人里山を守る会（竹澤寛理事長）が、五郎助山で県霞ヶ浦環境センターから講師を招いて春の植物観察会を開催しました。当日は市内外から38人が参加し、里山の恵みを堪能。講師の話に子どもたちは興味深々に聞き入り、普段できない体験に心躍らせていました。

筑西市誕生20周年記念特集 Vol.5

5/18 白熱のレースに大興奮 レーシングスポーツフェスティバル2025 スーパーフォーミュラ オートポリス大会



下館青年会議所（榎原悠弥実行委員長）主催のレーシングスポーツフェスティバルが道の駅グランテラス筑西で開催されました。当日は筑西ふるさと大使である野尻智紀選手が参戦する大会をパブリックビューイングで観戦。惜しくも2位入賞となりましたが1位を争うレース展開に大盛り上がり。会場ではレーシングドライバーである道上龍さんのトークショーも行われ、熱気で包まれました。

6/5 子どもと障がいのある人が想いを一つに ウェルフェアアートワークショップ

「障がいのあるなしにかかわらず、地域で自分らしく、豊かな生活をおくることができるまち・筑西」という想いのもと、認定こども園せきじょうの年長児と社会福祉法人征峯会（渡辺和成理事長）の利用者が、協力してアート制作を体験しました。会場は参加者の笑顔で満たされ、子どもたちは筆やはけなどの道具だけでなく、手足に絵具をつけて自由にアートを表現しました。今回制作されたウェルフェアアートは今後市役所1階「憩の広場」に展示予定ですので、ぜひご覧ください。

